



石戸小学校

学校だより
令和5年度6月号
かば桜学園 石戸小学校
TEL 048-591-2007
FAX 048-591-2192
http://ishito.city.kitamoto.saitama.jp

ポスト・コロナと新たな絆

校長 加藤 秀樹

先日、2類から5類へ移行となりましたが、この3年間、新型コロナウイルス感染症は私たちの生活を大きく変えるものでした。多くの命が奪われたことにより、様々な社会活動が制限され、人と人の結び付きが難しくなりました。学校もその大きな波に巻き込まれ、数々の感染対策を行うとともに、子供たちや保護者の方に支えられながら、学びを止めずに歩んできました。振り返るのは時期尚早かもしれませんが、その対策に費やしたエネルギーは膨大なものと推測します。無論、新型コロナウイルスは未だ強い感染力をもち、十分対策を講じなければならない感染症ですが、5類ということは、インフルエンザと同じ扱いとして対応することとなります。今後も、環境の変化により、様々な未知の感染症が流行するという見方もあります。私たちは、この3年間で、予期せぬ出来事への対応について学び、様々な変化が生まれました。学校では、手洗い・うがいを徹底するようになったこと、子供たち一人一人に学習用のタブレット端末が貸与されたこと、リモートで授業を受けたり会議を行ったりできるようになったこと、欠席連絡をメールなどデジタルで行うようにしたこと、行事を精選し、その内容の縮減を図ったことなどです。これらは、窮地に立たされながら叡智を集めて、教育効果を落とさないために工夫されたことです。一方、直接人と会って話し合いをしたり、体験したりすることが極端に減ってしまいました。マスクの着用を求めないことが基本となった現在、家族以外の人々の顔の表情を口元からしっかり見ることができるようになり、安心する人もいれば、不安に思う人もいます。

コロナの弊害はたくさんありますが、最も大きなものの一つに挙げられるのが「孤立」や「分断」ではないでしょうか。特に若い世代ほど、孤立感が大きいという調査結果があります。学校に通っている世代では、例えば、泊を伴う行事や部活動・サークル活動などにおいて、絆を深める機会を失った学年の子供もいることなのでしょう。また、地域と学校との交流活動も制限されたため、これまで蓄積されてきた様々な連携のいくつかが失われてしまったのではないかと感じています。学校の教育活動を全てコロナ前と同じにすることがよいのかどうかは議論すべきことではありますが、子供たちが孤立感に悩まされないための居場所づくりや絆づくり、すなわち様々な体験を基盤とするコミュニケーションの機会は今後も通り、あるいはこれまでに以上に向けていきたいと考えています。

さて、先月の学校だよりで募集した学校応援団への申込みがたいへん多く、うれしい悲鳴を上げています。すでに活動を始めていただいている方もいらっしゃる、ご協力ありがとうございました。学校応援団は、地域の方と連携・交流を図ることができると同時に、学校の働き方改革にもつながっています。石戸小学校において様々な方が集い、活動し、交流することが、ポスト・コロナにおける強い絆の一つであり、それが子供たちにとっても大きな支えと力になります。これからも、大人が子供たちに関わりやすい環境を整えながら、地域に愛される学校であり続けたいと思います。引き続きのご理解・ご支援をお願いいたします。

市内球技大会に参加して：「チャンスは準備した心に訪れる」

6年生が参加した市内球技大会は快挙といえる結果でした。

大会前に「チャンスは準備した心に訪れる。」と伝えましたが、会場でのきびきびした行動がたいへん印象に残りました。学校の外に出たときこそ、学びの真価が問われるということをしつかり証明した大会であり、この大会の意義もよく理解できたことと思います。壮行会で一生懸命応援した1～5年生のパワーや保護者の方々の協力・支援もしっかりと力に換えました。石戸っ子を引っ張る最高学年として、その後ろ姿を頼もしく感じることができました。

<6月の行事予定> (諸般の事情により変更になることがあります。最新情報をご確認ください。)

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	木	委員会	16	金	
2	金	内科検診4～6年なの花 5年授業公開・宿泊体験説明会	17	土	
3	土		18	日	
4	日		19	月	クラブ
5	月		20	火	
6	火	プール開き	21	水	
7	水		22	木	学校運営協議会
8	木	公園へ行こう (校外学習1年生)	23	金	PTA 人権教育講座
9	金		24	土	
10	土		25	日	
11	日		26	月	
12	月		27	火	水木金日課
13	火	縦割り班活動	28	水	3年生グリコピア見学
14	水	5年生宿泊体験学習①	29	木	1・3年授業公開 1・3・5年懇談会
15	木	5年生宿泊体験学習②	30	金	2・4・6・なの花授業公開・懇談会

○水泳指導

児童の健康状態の確認のため、必ず保護者による健康観察の上、プールカードへの記入をお願いします。

○授業公開及び懇談会

2日(金) 5年生の授業公開

29日(木) 1・3年の授業公開及び1・3・5年生の懇談会

30日(金) 2・4・6年生なの花の授業公開及び懇談会

※詳細は先日配付いたしました「授業公開・懇談会について」をご覧ください。

○「トイレボランティア」の活動

5月15日(月)にトイレボランティアの方々に、B棟の1階と2階のトイレを隅々まで丁寧に清掃し、とても綺麗にさせていただきました。ありがとうございました。

○スクールカウンセラー(SC)の勤務

6月16日(金) 10:15～16:15

お子さんの事でSCに相談したい方は、お気軽に担任までお問い合わせください。

<スクールソーシャルワーカー(SSW)のご案内>

児童の問題行動等や諸課題の状況や背景には、児童の心の問題とともに、家庭・友人関係・地域・学校等の児童が置かれている環境の問題が複雑に絡み合っています。スクールソーシャルワーカーは、問題を抱える児童に支援を行う専門家です。心の問題の直接解決を図るのではなく、児童が自立して活動できるように、児童を取り巻く環境などを改善して少しずつ支障のある要素を取り除き、児童が安心して学校生活を送れるような体制作りのお手伝いをしていきます。また、学校・家庭・地域や市町村教育委員会や児童相談所、福祉事務所、民生・児童委員等の各専門機関との連携を積極的に受け持ち、協働しながら、不登校やその他の生活上の問題で、苦しい状況にいる児童を支援します。また情報を集め、関係機関と話し合い、支援策を練っていくこともスクールソーシャルワーカーの役割となります。お気軽にご相談ください。

<連絡先>

○ 北本市教育委員会 学校教育課

TEL 048-594-5564

